

高西地区 から こんにちは
 今月の 気になる人

大野見地区より



交通ルールを守りましょう！

萩野 正二さん (73)

萩野さんは自衛隊を定年退職された後、平成19年度から交通安全指導員として地域の交通安全にご尽力いただいています。ご自分を「歩く交通安全標識」と言われ、「制服で立っているだけで皆さんが安全に気を付けてくれます」とのこと。指導員のほか保護司、行政相談委員など社会貢献活動に忙しい毎日を送られています。「大変ですね」とお伺いすると、「ボケ防止ですから」と明るく話されていました。

今年もお体に気をつけて、大野見地域の安全のためよろしくお願いします！



興津地区より



寒い日も暑い日も一緒に散歩

池川 友好さん (56)

愛犬：マシュくん(オス・9)

ミョウガを栽培している池川さんの相棒は、どこに行くのも一緒にマシュ君。ふわふわのかわいいマシュ君ですが、老犬にさしかかり、池川さんはこれからの健康が心配とのこと。今日は寒いのでお洒落な洋服を着せてもらっていました。いつまでも元気で出かけを楽しんでくださいね！

今年の味噌を仕込み中

- (右から) 沖田 志那子さん
 沖田 純輔さん
 沖田 里子さん
 沖田 幸一さん
 川上 ちさ子さん

梶原地区より



梶原町で味噌づくりの様子を取材してきました！代表の沖田志那子さん(85)は30年以上味噌づくりを続けています。ご近所の仲間内で大豆やお米の栽培から取り組んでおり、さらに地元のおいしい水を使用したこだわりの味噌だそうです。この味噌は販売用ではなく全て自家用として使われており、様々な料理で一年中活躍している食卓に欠かせないものとのこと。取材させていただいた1月に数日間かけて仕込み、じっくりと熟成させ11月頃にはおいしい味噌が完成します。長年引き継がれている地元のおいしい味！これから先もすばらしい地域文化として残してほしいと願います。

できごとピックアップ

地区内のイベントや、地域農家の取り組みなどを紹介します！



明るい一年になりますように

1 四万十地域

良い年を願って フラワーアレンジ講習会

12月下旬、四万十地区女性部の松葉川・東又・立西支部が恒例のフラワーアレンジ講習会を行いました。1年の行事の締めくくりとして、お正月を迎えるための生け花を作る人気の会となっています。部員はマスクを着用し、換気や検温を実施して間隔を空けるなど密にならないよう注意しながら生け花に取り組みました。松など堅い枝の調整に苦労しながらも、センリョウや葉牡丹のほか、カーネーションなど明るく鮮やかな花を使い華やかなアレンジメントを完成させました。

令和2年は新型コロナウイルスへの対策のため、様々な催しが中止となりました。ときめきピアホルや台地祭りなど地域の方にも楽しんでいただいていたイベントや、研修会や家の光大会など部員同士の交流の場もなくなり、思うような活動ができない状況が続いています。令和3年は事態が収束していくことを願い、女性部活動を絶やさないうち各支部でできることに取り組んでいきたいと思っています。



しっかり混ぜ合わせて柔らかくします

2 津野山地域

梶原学園2年生 スイートポテトづくりに挑戦

12月8日、梶原町立梶原学園の2年生がスイートポテトづくりに挑戦しました。材料となるサツマイモは昨年自分たちで植付け、秋に収穫したものの、甘みが増しておいしくなるよう貯蔵していたものを使用しました。スイートポテトづくりには地元梶原町の女性部のメンバーに講師として参加いただきました。器具の使い方やサツマイモの調理方法、調味料の配分など、料理上手な女性部の方々に順番に教わりながら交流を深めることができました。

出来上がったスイートポテトはとても甘く、生徒らは大喜びでした。今年はコロナ対策のため細心の注意を払いながらの開催となり、換気や消毒、マスクを外せない状況の中ではありましたが、最後まで楽しく行うことができました。春にかけてもつと伸び活動できるようにコロナが終息していくことを願いながら、学校や地域とともに取組み計画を立てたいと思います。

3 四万十地域 大きく育ったかな？ コンテナ生姜表彰式



各学校での表彰を行いました（米奥小学校）

第25回コンテナ生姜コンテストの表彰式の授与式が行われました。昨年は四万十地区の8校の生徒88名が取り組み、植え付けから収穫までの栽培過程を記録した「観察ノートの一部」と、大きく形のよい生姜を持ち寄って審査する「生姜の一部」で審査を行いました。新型コロナウイルス感染症防止対策の為に今回は営農指導課の職員が各小学校で表彰状を手渡ししました。今後も地域の農業を知る学習としてコンテストの継続に取り組んでいきます。

4 津野山地域 土佐茶マルシェ inとさのさと



美味しいお茶をPRしました

12月5日、JA高知ビルで茶品評会の表彰式と、「土佐茶まつり」が開催され、県内の茶産地がそれぞれの商品を宣伝、販売しました。津野山コーナーは「とさのさと」に併設されている「あぐりコレット」の中に構え、上級煎茶や親子茶など自慢の商品を販売することができました。コロナの影響から少し来客は少なかったものの、リピーターの方などにも訪れていたため、お茶の試飲に多くの方から好評をいただきました。

5 四万十地域 次作へ向けて 廃ポリ回収



回収したハウス資材

1月18日、大野見支所で農用廃ビニール・廃塩化ビニールパイプ等の集荷作業が行われました。張替で不要になったビニールや肥料袋のポリフィルムなどの農用資材は適正処理が義務付けられており、定期的に回収を行っています。今回は役目を終えたビニール資材などがトラックいっぱい集まりました。今後の集荷日程については営農総合センター営農指導課までお問い合わせください。（集荷については有料となっています）

6 津野山地域 津野山青壮年部 ハウス張り事業



スムーズに被覆作業を行います

津野山青壮年部は、農閑期の冬から春にかけて地域農家のハウス被覆の張替え作業に取り組んでいます。今年度も11月下旬から数件の張替え作業を実施しており、1月から4月にかけても作業を予定しています。津野山地域に限らず、県内外において農家の高齢化が進み、1農家でできない作業がたくさん発生してきています。津野山地域では青壮年部が主体となり、こういった状況を打開する取組みに力を入れていきたいと考えています。

四万十地域より

シントウ栽培者募集

●シントウ研究会より

JA高知県四万十管内では、平成19年にシントウ栽培の高位平準化を目指し、シントウ研究会として活動がスタートしました。シントウは収穫重量が軽く女性や高齢者の方でも取組みやすく、また栽培面積が少なくても所得の上がる品目です。ぜひ皆さんもシントウ栽培に挑戦してみませんか？

【シントウ栽培暦】

●:圃場準備 ▲:定植 ■:収穫期間

3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
●	●	▲	■					■

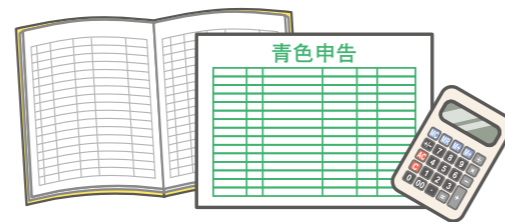
【主な作業内容】

- ・倒伏防止ネット、暴風ネット設置
- ・マルチ設置後定植
- ・収穫～パック詰め (メイン作業)



～お問い合わせは、JA高知県四万十営農経済センター（0880-22-5179）まで～

「青色申告」に 取り組みませんか



「青色申告」は、日々の取引を記帳し帳簿に基づいて正しい申告をすることで、税金の面で様々な特典を受けることができる大変おすすめの制度です。また、新しく導入された収入保険制度においても、青色申告を行っている事が加入条件とされています。今年から青色申告を開始される方は、令和3年3月15日までに税務署への申請書提出が必要となります。詳しい内容につきましては下記までお問い合わせください。

◎問い合わせ先：JA高知県 四万十営農経済センター 営農指導課
担当 山脇・小野 (TEL 0880-22-5179)

えい|の|う|～



津野山地域より

「地域のこと、集落のこと」 みんなで考えていきましょう!

●最近、こんな声、聞こえてきませんか?

高齢で作業がづらくなってきた。もうあと何年も続けられそうにない。

作れない田んぼを貸したいけど借り手がない…。耕作放棄地にはしたくないけど…。

機械が古くなったけど、新しく買うには高いし…。

施設園芸に集中したいから、水稻の作業を委託したいな。

地域ぐるみで話す機会はありますか？
集落が活性化するためには何が必要ですか？

地域（集落）のことを
地域（集落）の皆で
考える
↓
「集落営農」の取り組み

●集落営農とは？

「集落営農」とは個人では解決できない地域農業の問題を「集落のみんなで話しあい」、「共に考え」、農地や農業、地域の維持発展を目指す活動です！

「集落営農組織」とは、集落ぐるみの活動で農地を守り、活用する地域の担い手です。

農業者の高齢化・後継者不足・耕作放棄地の増加・農業機械の問題など、地域の困ったことを集落で話しあい、みんなで解決策を見つけましょう！

●考えるキッカケは、みんなでつくる！

津野山地域は、他の地域と同じく、耕作者の高齢化や担い手不足などの課題があります。その中で、この地域（集落）で10年、20年後でも、農地を守り、農業が継続できるように仕組みを考えることが、今、必要となっています。

「誰かがやるだろう」では、誰もやってくれません。自分たちの地域（集落）を、どうふうに守っていくのか、今からでも遅くはありません。話しあってみませんか。

集落営農について興味がある方は、須崎農業振興センターまでご連絡ください。



須崎農業振興センター農業改良普及課 TEL：0889-42-3255

皆さんからのご意見、ご感想、つぶやき、川柳、イラストなど、お便りを心待ちにしています！

みんなのひろば

俳句

霧の里句会

鷹渡るてふ大声に呼ばれけり
花ひらに陰影宿し寒牡丹

武政 礼子

木の実落つ週に一度の通所道
青空の端に雲わく霜日和

市川 和美

蟪蛄の枯れなむとして四肢正す
里人は心やさしもお茶の花

今橋 孝子

冬耕の音のみひびく映の里
初雪によるこび走る子犬かな

田中 信子

十二月心斎橋に人あふれ
公園で遊びし児らに日の短か

竹内 春猪

黒尊の秋の溪谷人多し
一輪の冬の小つつじ庭に咲く

津野 治美

妻に会ふ夢は正夢秋深し
秋の川瀬に釣人の二三

西宮 正衛

大豆干す薄き日差しを手で均し
呼び止めて冬菜のみどり手土産に

長谷部 延子

短歌

窪川短歌教室

退職し開放感を感じつつ心のすみっこ少し寂しい

中内 佐登美

もらひたる里芋なれば惜しげなくシチューに煮込む口福こうかく

黒岩 やよえ

膝つきて作らぬ畑の草を引く溝にやさしく揺れているたで

岡村 香代子

受話器より聞こえるはずむ声うれし遠き子の地へ去りたる友の

市川 隆子

待ち待ちし百舌鳥が飛び来て高く鳴く木犀の香も消えにし庭に

島岡 紀美

怖いもの知らずと思ううら若き薄ひゆんひゆん風に抗う

文野 見枝子

〈日向水〉〈行水〉疾に死語なれど母と幼き兄弟頭ちく

市川 浩子

吾は腰夫は膝に痛みあり杖が離せぬじいさんばあさん

北村 さちこ

洗面所に残る亡夫のくしの齒の白髪一本捨て去りがたし

岩井 房子

【各支所連絡先】

四万十支所(旧JA四万十本所)

0880-22-0003

梶原支所(旧JA津野山本所)

0889-65-0111

興津支所

0880-25-0002

東津野支所

0889-62-2211

大野見支所

0889-57-2321

葬祭会館 ルミエール四万十

0880-22-5900

(株)JAメモリアルこうち 津野山出張所

0889-40-1955

事故受付など 高西サービスセンター

0889-40-4141

俳句

新年の幸せ祈る曲る腰

(津野町・弘瀬 秀頼)

短日を追ってひろげる筵干し

(津野町・宇都宮 由利子)

枯菊を刈りて生家の母しのぶ

(津野町・村田 三喜子)

チヨー便利至るところに百均メガネ(津野町・PN 宮谷ヤマガラ)

◆◆◆おたよりから◆◆◆

温泉大好きな私…でもこのコロナ禍で昨年2月から全然行っていません。12月号の長岡温泉に行ってみたいです。

(梶原町・61歳・女性)